

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.180)

1. 総合防災訓練の実施

地震発生時の安全確保、その後の防災対策本部の設置、被害状況(死傷者、火災、PCB漏洩等の有無)の把握、各関係機関への通報などを行う総合防災訓練を、3月20日(水)に実施しました。

地震発生直後は身の安全を第一に考え、JESCO及び運転会社、工事業者、見学者など全ての方が自身の安全確保を図りました。大きな揺れが収まった後避難し、人員点呼による従業員及び事業所入所者の安否確認を実施しました。その後、防災対策本部と現地指揮本部を立ち上げ、施設の各エリアを点検して、火災の発生、PCBの漏洩、設備の被災状況の確認など、緊急時対応マニュアルに沿った訓練を行いました。



2. 施設見学について

平成30年度の施設見学者数

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計
団体数	8団体	10団体	3団体	6団体	27団体
見学者数	46名	63名	30名	30名	169名



市民の皆様を始め、保管事業者、行政の方々や各種団体など、多くの方々に当施設をご見学いただき、PCB廃棄物の処理状況等について理解を深めていただいております。

多くの方のご見学をお待ちしています。

施設見学をご希望の方は次ページの【豊田PCB処理事業HP】をご参照のうえ、0565-25-3110までお問い合わせください。

3. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況のご報告

種 別		平成30年度 処理台数
コンデンサ類		6,973 台
ト ラ ン ス 類	大 型	19 台
	小 型	28 台
	車 載 型	64 台
廃 P C B 等		304 台
保 管 容 器		458 台

平成30年度の処理実績は左表のとおりです。

処理は順調に進んでおり、平成28年度からは本格的に3kg以上10kg未満の小型コンデンサの処理も進めています。

引き続き、安全かつ確実に処理を継続してまいります。

PCB処理事業紹介シリーズ 第32回

当施設は周辺的生活環境と調和して事業を行うために緑化に努めており、ローズマリーやシバザクラを敷地内に植えています。

またシマトネリコ、ハクモクレン、サルスベリ及びクスノキといった立木も生育しています。

この緑地を一年を通して綺麗に維持するために、必要に応じて手を入れており、3月には逢妻男川沿いのカイヅカイブキの生垣剪定を行いました。



デジ丸

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>